

図書だより

令和7(2025)年度3月号

天草高校倉岳校図書館



気温も少しずつ上がり、桜の開花も見られるようになりました！3年生の先輩たちが卒業し、少しの寂しさ、そして新たな決意が、皆さんの心に芽生えて来ている頃ではないでしょうか。人は皆、出会いと別れを経て大きくなっていきます。この倉岳校で会った人たち、物たちと今、縁を紡いでいっていますね。この春休み、静かにこれまでの歩みを振り返り、将来に夢につながる一步を、また踏み出しましょう！

今、読んでみてはいかがですか？

気に入った本、いくつか紹介します！



主人公は広告制作会社の若手AD。ある日、難病を告知される。絶望の日々を生きていたが、ある目標に向かって全力で生きるように……。『それでも、僕は前に進むことにした』こかじさら著（双葉文庫）



出世コースでもない、恋愛うまくできない。それでも続く人生。一見華やかなテレビ局で働く、真面目で不器用な人たちの物語。『砂嵐に星屑』穂ミチ著（幻冬舎）



12月に演劇を鑑賞した「ジャンヌ・ダルク」の絵本です。作者は、彼女に関わりのあるオルレアンに生まれた画家で、1897年に描かれたもの。細やかな表現がなされ、彼の最高傑作といわれています。『ジャンヌ・ダルク』M・ブーテ・ド・モンヴェル作、矢川澄子訳（ほるぷ出版）



作者が共鳴し、いつか書きたかった夏目漱石＝金之助の青春。下巻では鏡子夫人との生活の舞台に熊本も出てきます。（実は小泉八雲の五高（現、熊大）後任は漱石でした。）『ミチクサ先生』（上・下）伊集院静著（講談社）

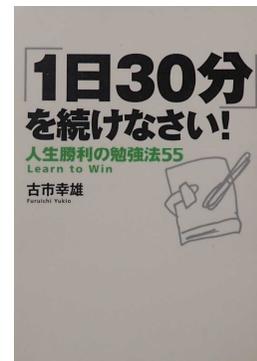


『地元がヤバい…と思ったら読む凡人のための地域再生入門』木下斉著（ダイヤモンド社）



『お弁当記録帖』天然生活ブックス

『くらしばん』さんくちゅあり編集（サンクチュアリ出版）



『【1日30分】を続けなさい！人生勝利の勉強法55』古市幸雄著（マガジンハウス）

『10代のための仕事図鑑』大泉書店編集部

361の仕事の内容と、就くにはどういう道筋があるのか、やさしく紹介されています！『10代のための仕事図鑑』大泉書店編集部



『デザインのコツを覚えてください』素人っぽく見えないデザインを覚えてください！ingectar-e著（インプレス）

『女の子のためのひとり暮らし冠婚ムカシ』インテリア/収納/料理/節約/掃除/トラブル回避/洗濯/マナー/部屋探し各スペシャリストを徹底取材

『10代のための仕事図鑑』大泉書店編集部



『しばわんこの和のこころ』川浦良枝（絵と文）（白泉社）

『たのしい観葉植物』藪正秀監修（主婦の友社）

『シーカヤックで海を遊ぼう ビギナーのためのトータルガイド』西沢あつし著・村田康裕監修（舵社）

○この春休みは何冊読みましょうか。今借りると、返却期限は春休み明けで、じっくり読めますね。休みの課題への取り組み以外に、ゆっくり自分の世界を広げる時間も持ちましょう。新年度も図書館をよろしくお祈いします！

アルトウール・ショーペンハウアー(ドイツの哲学者)

心にとっての読書は、身体にとっての運動と同じである。

